



会 報

発行者 曾我部國久
編集者 更科 裕
発行所 育英友の会
〒162-8412
東京都新宿区市谷本村町10-7
日本学生支援機構政策企画部広報課内

留学生・奨学生地域交流集会を開催！

日本人学生と外国人留学生との交流を通じて国際親善と相互理解を深めることを目的とした留学生・奨学生地域交流集会を日本学生支援機構（JASSO）と共に開催で、今年も全国6箇所で開催しました。

留学生214名、日本人194名、合計408名の学生が参加し、グループに分かれてのディスカッションやレクリエーションなどで交流を深めました。

凡例

開催地区名
対象都道府県
日程
会場
参加学生数

北海道・東北地区

北海道・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島
8月12日(土)～8月14日(月)
秋田県立保呂羽山少年自然の家
留学生36名、日本人学生42名 計78名

関東地区

茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・新潟
8月13日(日)～8月15日(火)
国立赤城青少年交流の家
留学生40名、日本人学生34名 計74名

東海・北陸地区

岐阜・静岡・愛知・三重・富山・石川・福井・長野
8月14日(月)～8月16日(水)
愛知県美浜少年自然の家
留学生20名、日本人学生40名 計60名

近畿・四国地区

滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・香川・徳島・愛媛・高知
8月12日(土)～8月14日(月)
国立淡路青少年交流の家
留学生55名、日本人学生36名 計91名

中国地区

鳥取・島根・岡山・広島・山口
8月18日(金)～8月20日(日)
岡山県青少年教育センター閑谷学校
留学生10名、日本人学生31名 計41名

九州地区

福岡・佐賀・長崎・大分・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄
8月4日(金)～8月6日(日)
国立阿蘇青少年交流の家
留学生53名、日本人学生11名 計64名

友 情

理 解

交 流

このページと次のページでは、地域交流集会参加者の感想文をご紹介します。ただし紙面の都合上、一部編集（短縮）させていただきました。

十人十色

Tさん（北海道東北地区参加）

朝、一睡も出来なかったことに気が付きながら、あわてて準備をするはめになってしまいました。幼い頃、初めて飛行機に乗って旅行した、その前日のあのワクワク感に似ていた気がします。

そんなドタバタで始まった2泊3日の交流集会は、僕の期待通り、とても熱いものになりました。班ごと、テーマごとに分かれて、繰り広げられる議論。白熱した討論で熱くなりすぎた頭を冷やすために外に出てみれば豊かな自然が、考えを整理ってくれる。環境は抜群！

討論の内容は、余白が少なくて書ききれません。しかし、1点のみ強調して言いたい事があります。それは「十人十色」って事でしょうか。

この国の人々はこんな感じなんだろうというイメージ。このイメージが誤った偏見を生み出してしまう。日本の中でもそう、日本の外でもそう。イメージという曖昧さから抜け出して、一步踏み込んでみよう。まず、異文化にこだわらず、相手を理解してみよう。そしてその相手が自分の国とは違う文化を持つ人であれば、なんかワクワクしませんか？異文化交流ってそういう事なんだろうな。

後に、頭を整理してみるとそう思えてきます。とてもすばらしい3日間でした。



語らいの合間に仲良くポーズ（関東地区）

書ききれない3日間

Iさん（東海・北陸地区参加）

集合場所に着くと、人が円を作っていた。知らないもの同士ばかりのはずなのにもう会話がはずんでいた。あとから私も円を作るうちの一人に加わった。緊張が一気に解けた。

部屋で簡単に自己紹介を済ませ、その後一度目の分科会が行われた。私の班は、日本人5人、留学生5人、チーチャー2人の計12人だった。全員の顔と名前を一致させることはたやすかった。年齢、性別、生まれた所、今勉強していること、将来の夢などすべて違う人の集まりだ。似た境遇の人としか触れ合わない日常に対しこの12人はそれぞれに自分と違う特徴がありすぎる。

次の日海岸で海に足を浸した後、次に待っていたのは講演会だった。「失敗は何度でもできる」という言葉が印象的だった。この講演が将来の夢を語り合う火付け役になったのは言うまでもない。この3日間の交流で、自分の将来について真剣に考える機会がたくさん与えられた。思ってもみなかつた。

午後は3時間にも及ぶ分科会が行われた。海へも一緒に行った仲間だ、話がはずんだ。そう、2日目にしてもう仲間なのだ。

その仲間たちと野外炊飯をした。カレー作りだった。全員に何らかの仕事があったおかげでカレーライスはとてもおいしかった。少し水っぽかったのにも逆に愛着が持てた。

最終日は早かった。写真を何枚も何枚も撮り、「忘れないでね」「また合おうね」と話をしているうちに終わった。別れが近づくと寂しかった。と同時に、そんなふうに感じられる自分がとても誇らしかった。

3日間はあまりに短かった。まだ話していないことがたくさんあったような気がする。

感想文

Kさん（関東地区参加留学生）

私はこの交流会に初めて参加しました。きっかけは、7年間の日本での留学生活が今年で最後になり、思い出をつくりたいと思ったからです。今回は今まで自分がどれぐらいアジアと日本の文化などを理解しているのか確かめる機会だと思い応募しました。

前橋から赤城に向かうバスの中、寂しく一人ずつ座っていた前と後ろと隣が同じ班メンバー。当時は長年遠く離れていて顔を覚えていない異散家族のよう気まずかったのですが、3日間の内にはすっかり打ち解けていました。

三日間を経て新宿に向かうバスの中、そこでは、周りには友情と愛を感じている友がぎっしり座っています。

日本に来てまだ数ヶ月だというタイちゃん（同じ班になった別の国の留学生＝編集部注）と肩を組んで歩きました。無言ですが、きっとたくさんの声をかけてくれたと確信しています。

タイちゃんには、この感想文が上手に読めないかも知れません。ですが、交流集会の友たちとの約束と未来のために、通常の60倍以上がんばってくれると信じます。そして今後その力を感じつつ交わりの中で自分自身も挑戦され大きなシナージ効果があると期待しています。

ではまた、カレー食べに行こう！！

キムチより

地域交流集会の感想

Qさん（近畿・四国地区参加留学生）

忙しい期末試験を終え、一息もしたいなどと思い、たくさんの人と触れ合い有意義で充実した時間が過ごせそうな今回の交流会に参加してみました。

暑い中スタッフの皆さん皆熱心で真剣に各行事に取り組んでくれる姿が印象的でした。いまになって本当に短かった3日間だなと思い、涙が出そうな気持ちになりました。

いろんな行事の中でも、野外炊事とキャンプファイアが一番楽しかったと思います。きれいな淡路の海辺で皆さんと過ごした時間は一生忘れられません。特に最後の握手や星空の下での集いは本当に感動しました。

たくさんの人とすてきな出会いができ、いろんな世界観や考え方を知り、自分もいろいろ考えさせられ、次のステップへ前向きに進めていく気持ちが湧いてきました。

スタッフの皆様そして参加者の皆さん、本当にありがとうございました。またどこかで再開できたらなと思います。

健康で素敵人生を！！

みんなで作ったカレーだよ
おいしそうでしょ
(近畿・四国地区でのスナップ)



(広報部より)

先般北信越地区にお住まいの会員の方（仮に「Aさん」とさせていただきます）から温かい励ましのお手紙をいただきましたので、ご紹介させていただきます。

謹啓

残暑厳しき折、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
友の会の活動、大変ご苦労様です。支部報が送られてくるのを唯一の楽しみにしています。ご送付、誠に有難うございます。
何もできませんが、些少ながら「残暑お見舞い」を同封いたしましたので、何かの機会でお使いください。支部のこれからのご発展を心よりお祈りいたします。

このような励ましのお言葉はスタッフにとってなによりうれしいものであり、北信越支部はもちろん、会全体に対して大きな励ましとなるものです。

また調べてみたところAさんからは、数年前にも励ましのお手紙をいただいていることが分かりました。この紙面を借りてお礼を申し上げたいと思います。

ありがとうございました

友の会あてメールへのお願い

育英友の会あてに、日本学生支援機構の-奨学金についての相談、問い合わせのメールをいただくことがあります。

申し訳ございませんが育英友の会は、日本学生支援機構とは別の団体です。

奨学金に関する問い合わせは日本学生支援機構の奨学事業相談センター（0570-03-7240）へ直接お問い合わせください。

育英友の会からの回答は御容赦願います。

友の会への問い合わせ

育英友の会事務局には、常駐する関係者がおりません。申し訳ございませんが、お問い合わせなどは、下記までメールでお願いします。

toiawase@ikueitononokai.jp

育英友の会各支部ホームページアドレス

北海道支部

まことに申し訳ありません。ただいま工事中です

東北支部

<http://www5b.biglobe.ne.jp/~kudotaku/index.htm>

関東支部

<http://itomo.sakura.ne.jp/>

北信越支部

<http://www.nice-tv.jp/~t-y0921/>

東海支部

<http://www.ikueitononokai.jp/tokai/>

近畿支部

<http://www004.upp.so-net.ne.jp/ikinki/>

中国支部

<http://ikuei.cse.oka-pu.ac.jp/>

四国支部

<http://www016.upp.so-net.ne.jp/ikuei-shikoku/>

九州支部

<http://ww5.enjoy.ne.jp/~aimi-h/kyushu.html>

なお、ただいま、支部ホームページのアドレスの統一に向け作業中です。そのため変更になる場合があります。

育英友の会ホームページ <http://www.ikueitononokai.jp>